

# 令和4年第1回明和町議会定例会一般質問事項

3月4日

## 1 2番 早川 元久 議員

### 1. パートナーシップ宣誓制度について

県では20年12月から導入し、21年10月末までに15組のカップルが申請しているということだが、本町での現状について質問する。

- (1) 導入以来本町での申請者数は
- (2) 町での今後の啓発活動は

### 2. 女性管理職について

館林市では女性管理職が（昨年4月1日時点）32.2%と聞いている。本町での現状について質問する。

- (1) 本町での女性管理職の割合は
- (2) 本町での女性が管理職を目指しやすい環境づくりをどう行っているか

### 3. 男性職員の育休について

群馬県職員の男性の育休取得率（20年度）が7.6%と報道されていた。本町での現状について質問する。

- (1) 本町での男性の育休取得率は
- (2) 女性の取得率は
- (3) 男性の取得率の向上への取組は

### 4. 死亡手続き一元化について

死亡に伴う手続きを1カ所で済ませる「おくやみ窓口」を富岡市では2月から、伊勢崎市では4月から設置される。町での設置について質問する。

- (1) 本町での「おくやみ窓口」の設置計画は

## 2 8番 斎藤 一夫 議員

### 1. コロナにおける教育への影響について

- (1) 小中学生に対するワクチン接種の計画はどのようになっているか（接種実施時期及び期間、接種会場、対象人数、一般接種者への影響）
- (2) ワクチン接種による授業や学校行事等への影響があると思われるが、どのようになっているか（副反応による自宅療養期間による影響）
- (3) 罹患者や濃厚接触者等に該当し、学校を休んだ場合の児童生徒へのフォローはどのようになっているか
- (4) 学校に対して配布された抗原検査キットの使用状況と残数はどの程度か。余ったキットの処理方法は
- (5) 教職員への負担が大きくなっていることが懸念されるが、どのような対策が行われているか

## 3 7番 奥澤 貞雄 議員

### 1. 都市計画道路について

今後のまちづくりには道路ネットワークの構築が必要不可欠である。

- (1) 都市計画道路の見直しアンケートはどのような意図か。また、計画当初から大きな変更が必要になったのか
- (2) 予算的な問題もあると思われるが、今後の整備方針は

### 2. 川俣駅周辺の避難所について

安全で安心なまちづくりに避難所の確保は重要である。

- (1) 福祉避難所について

- ① 明和メディカルセンタービルの3階は、いつから福祉避難所に指定されたのか。看板等がないようだが、町の広報紙に掲載したことで町民への周知はしたという認識なのか
  - ② 要配慮者とその家族が優先とあるが、非常時ビル内での避難経路は確保されているか
  - ③ 約600m<sup>2</sup>で302人収容とあるが、一人当たりの面積としては狭いのでは。通常避難所としては4m<sup>2</sup>くらいの面積が必要では
- (2) 川俣駅西口開発について
- ① 西口開発事業はPFIで行うのか
  - ② ホテル業者と災害協定を考えているとのことだが、町からの助成金も考えているのか
  - ③ 駅周辺の開発に伴う避難所の計画が多いが、町全体の避難所も計画が必要ではないか。町の考えは

### 3. ヤングケアラー問題について

ヤングケアラーは、本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っている子どものことで、その責任や負担の大きさにより、学業や友人関係などに影響が出てしまうことがある。実態把握と困っている子どもへの支援が必要と考える。

- (1) 町ではヤングケアラーの調査を実施したか。ヤングケアラーの実態は
- (2) 不登校になっている子どももいるのでは
- (3) 町としてヤングケアラー問題をどのように捉えているか。また、今後の対応は

### 4. ひきこもり問題について

年々ひきこもりが増えている。ひきこもりは、全体像を把握しないと対策に繋がらない。本人のためにも対応が急がれる。

- (1) 町全体のひきこもり数の調査はしているか
- (2) ひきこもりに対する町の問題意識と対策は